



友働会
加藤 美津子

No. 114

発行所 泉町連合区
発行責任者 連合区会長 田中 伸一
事務局 (泉公民館内)
土岐市泉中郷町 TEL 55-3653
編集部長 香川 知明

泉の自治だより

題字 田中伸一

平成27年度泉町自治会役員紹介

平成27年度の泉町連合自治会、各区会、町内会を運営する役員の方々を紹介いたします。連合区会長、各区長の方々には27年度の活動、取り組みについて書いて頂きました。

今年度の取組について

泉町連合区会長 田中 伸一

この度、二十七年及び二十八年度泉町連合区会長の重任を仰せつかり、改めてその重責を感じております。

四月二日の土岐市連合自治会総会を皮切りに、泉町連合区総会、各種団体の総会等大変忙しい一ヶ月でした。

●自治会の今後

その中で感じました事は、自治会の構成員の高齢化・減少問題でありま

す。昨年と比べても五十一世帯減、二十三年との比較では二町減、百三十一世帯の減で今年度五千四百三十一世帯ですので、対二十三年二・三%減となっております。今後この傾向は変わらないと思

います。特にこれからは災害時の住民同士、自助共助が求められており自治会未加入世帯への呼びかけ災害時の相互協力関係が大変大切になってまいります。

各自自治会役員の皆様もこの事に危機感を感じて取組んで頂いております。地道な活動を続ける事で未加入世帯の理解を得、加入世帯の増えることを望んでおります。

●地域の安全は地域で守ろう

今年度十二年目となり

ります様よろしくお願ひ いたします。

地域の連携

大富区長 櫻井 晴幸

(はじめに)

どれほど地域の活動に関わって来たのか、振り返って見ても特にな

い。そんな者が区長を務めるといふことになりました。地域の事も良く分らないまま大役を委

託された。何をすれば良いのか、何が出来るのか、皆自分からない状態です。大過なく一年間動

め、何をすれば良いのか、何が出来るのか、皆自分からない状態です。大過なく一年間動

●継続要望事項

連合区の継続要望事項

としましては、昨年発足しました泉町公共施設等整備促進協議により長年の懸案事項である泉公民館の建設、認定こども園の建設を本年度も求めて

●継続要望事項

としましては、昨年発足

しました泉町公共施設等整備促進協議により長年の懸案事項である泉公民館の建設、認定こども園の建設を本年度も求めてゆきます。併せて土岐市駅前

の整備問題も重要な課題であり行政に対し引き続き要望してまいりたいと思

います。以上を本年度の活動の柱として、連合区役員さん

のご協力を得ながら一年取組んで参りますので、皆様のご理解ご支援を賜

未来を見据えた自治会をめざして

河合区長 大橋 重保

日照が少なかった春先から、陽光に包まれた萌

木色の里の風景になりました。そんな中、区長という大役を仰せつかり、微力ながら努力させてい

ただ、河合区は、のどかで自然豊かな里山に囲まれ、いにしえからの伝

統を守ってきた土地柄です。また、長年の懸案であった災害時の避難場所

としても重要な公民館も改築できました。諸先輩が積み重ねてこられた

努力の賜物であり、より有効に活用していくことが私たちの責務です。

しかしながら、時代の流れの中で、各地に起きる課題として、約十五年後の団塊の世代が八十歳代になる超高齢化社会

「定林寺再発見」

定林寺区長 丹羽 正廣

この度、定林寺区長を

仰せつかり身の引き締まる思いでございます。

先般「定林寺まつり」も今年度で十三回目を迎えました。十二年前に

していくことが出来れば素晴らしい事だと考えています。

そのためには、行政との連携が必要になること

もあるでしょう。しかし、防災を考えるときに使われる言葉「自助・共助・公助」が示すように、公

助は一番後から付いてくる場合が多いものです。

まずは、「自ら(自助)」そして「地域(共助)」で考え、動き出すことが必要なのではないかと

思いますが、あまり結果ばかりを考えないで皆さんと

一緒に活動して行きたいですね。

簡単ですが、これが先が見えない中での新米区長の思いです。

一年間、皆様方の多大なお力添えを、心よりお願い申し上げます。

また、自治会の在り方でも問われるものがあります。日ごろの自治会の活動は少なからぬ負担になります。しかし、この

一人一人の気持ちに支えられた負担こそが共に働いたこと

から生まれる「絆」であります。阪神・淡路大震災で命を救われた方の約七割は近所の命を救ったことの一つと言えないでしょうか。

このような区民の皆様

の助け合いにより、一人一人が孤立することなく、顔見知りになり、声を掛け合うつながりを共に築いていこうではありませ

んか。このことこそ未来を担う子どもたちへの最高の贈り物と思

います。この一年、区民の皆様方の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

え、年々盛り上がりつつあります。

ここで、この地が「定林寺」と云う地名の由来について少し紹介させて

頂きます。足利幕府の重鎮であった土岐頼貞が現在の泉町大富に館を構えて東西の拠点とし、その鬼門に当

ておりました。

この地が「定林寺」と云う地名の由来について少し紹介させて

頂きます。

足利幕府の重鎮であ

った土岐頼貞が現在の泉町大富に館を構えて東西の拠点とし、その鬼門に当

たる下河村に瑞雲山定林寺を建立し、高僧仏光国師を開祖とするとともに、仏国師、夢窓国師と天下の名僧を招き、全国十名利中八位に数えられる程の寺で、七堂伽藍を集落に点在させる形で二十余年の歳月をかけた完成させた寺と言われております。やがて戦国の世になり甲州武田軍に焼き討ちされ定林寺は消滅しました。百余年後に、住民の思いが実り観音堂が再現されていつしか地域一帯を定林寺と呼ぶよう

になりました。こんなすばらしい歴史ある地でこの祭りが、正に温故知新であり、まちづくりに活かし、人々との繋がりを大切にしていきたいと願っています。現在、フェイスブック上に、「土岐定林寺再発見」、「定林寺まつり」と二つのページが掲載されており、是非一度検索してみてください。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



時代に合った組織作り

駅前区長 篠原 昌啓

この度、若輩者の私が駅前区区長という大役を仰せつかりました。微力ではございますが、各町内会長様を始め女性部の方々、区民の皆様方のお力をお借りして、一年間精一杯努めて参りたいと存じておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。今年度の町内会長様の中には区長経験者や区三役経験者の方が見えなくなり、アドバイスを頂き、楽しく且つ厳正に運営を行なって行

く所存です。さて、小世帯数の駅前区だけの問題ではないと思いますが、現在の高齢者社会では、区長を引き受けていただける方が減少して、昔のような名誉職で受けていただけの方が居なくなってきたのが現在の駅前区です。集合住宅の居住の方々は各町内でも役員を引き受けて頂けないのが現状です。役員を引き受けて頂くのは昔からの居住者の方々だから、町内会長を二、

三回受けたという方は多数みえます。隣保班長が八十歳前後の女性二、三名という町内もあります。このままでは、区の再編成も視野に入れなくてはならないと思われまふ。区長職の行事・会議などが余りにも多すぎて現役で仕事をしてみえる方は拒否をされます。今年はそのような問題を解決するために区三役の代理参加はもちろん行なっていくますが、行事・会議などを精査して参加・不参加を明確にして、既存の枠組や固定概念に捉われた自治会自らの壁や垣根を取り払い、区民の皆様の声が届く組織にして、区長は誰でも引き受けて頂ける役割にすることが大切だと考えます。六月の町内清掃は同じ時間に土岐川河川清掃に町内会長が参加していたので、自分の町内清掃を副町内会長に任せていましたが、今年度は河川清掃は区三役

が参加するだけで町内会長は町内の責任者として町内清掃を行ないます。次に年末の駅前区夜警見回りは従来の区をAとBに分けて二町内が行なっていました。自らの町内危険箇所点検・再確認の方が防犯上重要と考へましたので、見回り範囲は狭くなりますが、先ずは地元が大切ですので各自の町内夜警見回りに変えます。最後に駅前区の夏の祇園祭りですが、昨年は駅前区独自の盆踊りが織部祭り盆踊りの参加により行なわれませんでした。昨年は寂しかったから今年度は駅前区独自の盆踊りを開催して頂きたいと女性部から強い要望がありましたので、八月二日(日)に「ゆのみ里広場」で子供緑日と盆踊りを開催します。子供緑日では、例年大盛況な「さかなのつかみ取り」も行ないますので、是非参加してください。

ワークアウトの融合を

久尻区長 出口 勝

新年度のスタートとともに、新しい久尻区自治会組織も動き始めました。区長として初めに戸惑いながら、初めての区役、及び区内十九町内の会長のみなさん方のやる気に満ちた真剣な表情に接し、この役員態勢ならば与えられた向こう一年間、力を合わせて取り組むことが出来ると思いを強く致しました。とはいえ先任役員さん

から引き継いだ膨大な資料と、それに伴う多くの行事を進めるには、町内会長さんひとり一人の皆さんと区民ひとり一人の皆さん方のご理解とご協力が必要なことと改めて強く感じました。今後のお力添えを、何卒よろしくお願い申し上げます。さて、近年大きく変容を遂げようとしている土岐市にあつて、久尻地域が確実にその一翼を担っ

ているとの実感は、この地に住んでいる人たちが共通の思いではないでしょうか。それは土岐市の玄関口であるJR土岐市駅に接し、高速道路のジャンクションやスマートインターチェンジを擁し、市内屈指の先端企業が集積した工業団地が立地したことからも見て、誰も否定できないことだと思えます。この可能性に富んだ久尻区は、単にハーブ面での進展のみならず、美濃桃山陶のメツカ元屋、敷窯跡と織部の里公園や、古代の夢運ぶ乙塚段尻巻古墳など、守り育てていかななくてはならない歴史と文化の財産も多く存在します。これらを融合させながら地道に共存していくために、私たちは何を為すべきか皆さまと共に考え行動していかなければなりません。これからの久尻区に対して、皆さま方からの建設的なご意見をぜひお聞かせいただきたいと思います。

平成27年度「泉町笑顔の集い」で7人の生徒が発表

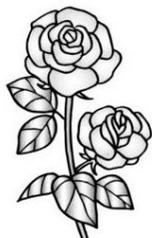
5月16日(土) 泉町青少年育成町民会議開催

去る5月16日(土) 泉中学校において、泉町の子供たちの健全育成に携わっている関係者約350人の方々が参加し、平成27年度「泉町笑顔の集い」(泉町青少年育成町民会議)が開催されました。

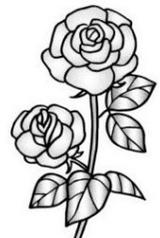
オープニングは、土岐少年少女合唱団の合唱で始まり、続いて泉町青少年育成会の紹介、町民会議宣言、青少年の主張、泉中学校吹奏楽部の演奏等が盛大に催されました。

「青少年の主張」では、泉町小中高生の生徒7人から発表が有りました。

発表者は次の方々ですが、発表内容については、紙面の都合上、次号に掲載します。



- ・泉小学校 6年 イ 藤 純 「勇気を出した一歩」
- ・泉小学校 6年 ヨシモト ユキナ 「生命をつなぐ」
- ・泉西小学校 6年 オオヤシロウ 大 矢 笙 太 「こんな土岐市に」
- ・泉西小学校 6年 オオカワ 加 比 乃 「保育士になるために」
- ・泉中学校 3年 ワ 和田 和 京 一 郎 「周りのことを考えて」
- ・泉中学校 3年 イ 藤 千 千 弘 「人の役に立つ仕事って」
- ・東濃フロンティア高校 1年 ツカモト 塚 本 弥 侑 「高校生になって成長した自分」





連合区女性部長 今井 由子 自治だより編集部長 香川 知明 会計 澤田 収司 総務 有賀 義隆 副会長 久尻区長 出口 勝 副会長 駅前区長 篠原 昌啓 副会長 定林寺区長 丹羽 正廣 副会長 河合区長 大橋 重保 副会長(筆頭) 大富区長 櫻井 晴幸 会長 田中 伸一

泉町連合区

平成27年度 泉町自治会役員

Table with 3 columns: 泉町連合区 (Council), 泉の自治だより (Newsletter), and 連合区女性部 (Women's Department). Lists names and positions for each.

平成27年度各役員、町内会世帯数等

平成27年3月31日現在

Summary table for the town of Imai: 町内会数 61, 班数 461, 世帯数 5,431, 広報数 5,738, 回覧数 575.

Table for 河合区 (Kaiwa Ward) listing ward leaders, council members, and statistics.

Table for 定林寺区 (Deyinji Ward) listing ward leaders, council members, and statistics.

Table for 駅前区 (Eki-mae Ward) listing ward leaders, council members, and statistics.

Large table for 大富区 (Ohtomi Ward) listing ward leaders, council members, and statistics.

Large table for 久尻区 (Kusuribe Ward) listing ward leaders, council members, and statistics.

岐阜県消防操法大会出場

土岐市消防団泉分団 一部長 清水 彰

日頃は、泉消防団活動にご協力、ご理解を賜り厚く御礼申し上げます。又、団員のご家族の方、職場の方々はこの場をおかりして御礼申し上げます。

さて、来る平成二十七年八月二日(日)に岐阜県消防操法大会ポンプ車操法の部に土岐市代表として、泉分団が出場することが決まり六か月間に亘る練習に励んでおります。ポンプ車操法についてここで、簡単に説明したいと思っております。

二十メートルホースを消防自動車の右側より三本つなぎ、設置された防火水槽から給水し、火災現場を想定した第一火点の標的を倒します。その後消防自動車の左側より同じ操作をし、第二火点の標的を倒すまでの「タイム」を競います。これに加え「土気・規律」「迅速な行動」「チームワーク」「確実な操作」「機械器具の取り扱い」「安全」等も減点



- 選手紹介
- 指揮者 清原 億大
 - 一番員 成瀬 功
 - 二番員 長瀬 貴浩
 - 三番員 大鋸 正和
 - 四番員 神山 隆介
 - 補助員 永井 秀顕



の審査対象となり、総合点で順位がまいります。県大会ともなりますと非常にレベルの高い大会となります。泉分団では、人員不足と仕事の関係で集合時間の難しさなど厳しい状況の中、雪もちらつく二月から連日連夜、上位入賞を目指し訓練に励んでおります。この操法訓練を行う事で泉町民の生命と財産を守る最も身近な防災機関としての技術を身に付けて行きたいと思っております。土岐市代表として恥ずかしくないよう頑張つてまいりますので皆様のご声援よろしくお願いたします。

パトロール活動十二年目が始まりました

約250名が参加しており5月から来年4月まで週3日間のパトロールを実施する予定です。

泉町連合区会の「安全・安心な街づくり運動」の一環として実施しております。「駅周辺パトロール」も今年で12年目を迎え、去る5月11日(月)駅前広場で今年度の出発式が実施されました。式には加藤土岐市長、糸井川多治見警察署長、泉町市議団様方を来賓にお迎えし、来賓の方々の挨拶のあと市長から田中連合区会長に活動グッズの贈呈が有りました。

続いて、泉町全域を青色回転灯使用車両によりパトロールを実施している大富区地域安全パトロール隊とさわやか平安パトロール隊の紹介があり、最後に大橋河合区長の「只今からパトロールに出発します」の合図により約100名の参加者が出発して来年4月までの一年間の活動が開始されました。

多治見警察署によれば、泉小校下及び泉西小校下の窃盗犯罪(車上狙い、空き巣、自転車犯等)が平成25年度と比較し平成26年度は95件(泉小校校下74、泉西小校下34、泉西小校下20)に減少している。これらのパトロール活動の効果が表れているのではないかと考えており、引き続き関係団体及び町民の皆様のご協力をお願いいたします。なお、活動には18団体



- (参加団体)
- 連合区三役
 - 各区三役及び女性部
 - 泉町市議団
 - 泉及び泉西公民館長
 - 青少年育成会
 - 泉中学校PTA
 - 久尻区三町内(岩畑・明治・郷)
 - 連合区役員OB
 - 泉小・泉西小校下民生児童委員
 - 地域安全指導員(連合区OB、定林寺交番)
 - 駅前区町内会長
 - 保護司会
 - 更生保護女性会(ウイル)
 - 泉小及び泉西小PTA



身近な珍風景 こんな、ありましたけど...



多治見から地球の裏側まで行けちゃうんだ！それもバスで!!



駐車を禁ずる駐車場って...



田んぼでたなばた祭~♪

◆編集後記◆

平成27年度の初刊をお届けします。

今年度は編集部長の交代、編集委員2名が新任となり新体制でのスタートとなりました。不慣れた部分もありますが皆様のご協力を頂きながら務めて参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

「泉の自治だより」も昭和62年8月1日に第一号を発行してから28年間継続して発行を重ね、今号が114号となります。27年度初刊ということで連合区会長や各区長の方々の取組方針や意気込み等及び各町内の役員名簿を中心に掲載しました。さて、今年4月に統一地方選挙が有り、今後4年間の土岐市の未来を託す方々に投票されたと思いますが、年々投票率が下がっているとのこと。自分たちの街を「安心・安全で住みよい街、住みたくなる街」にするためには選挙ではつきりと自分達の意思表示をする必要があると思っております。投票権のある方は、その唯一の機会である「選挙」を棄権することの無いよう、積極的に投票会場へ出かけましょう。

